

# (仮称)千住柳町プチテラスの基本プラン

**名称**  
千住柳町〇〇プチテラス

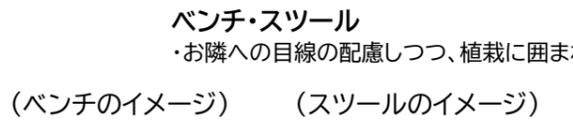
アンケート結果より、多く意見のあがった“憩い・くつろぎ”や“安心・安全”、“みどり・うるおい”をイメージできる名前を検討

**コンセプト**  
角地に位置し、見晴らしのよい入口と、通りから奥まった落ち着いたスペースを合わせもつ敷地の特徴を活かし、草木に囲まれながらゆっくりと休憩し、リフレッシュできる広場づくりを検討します。

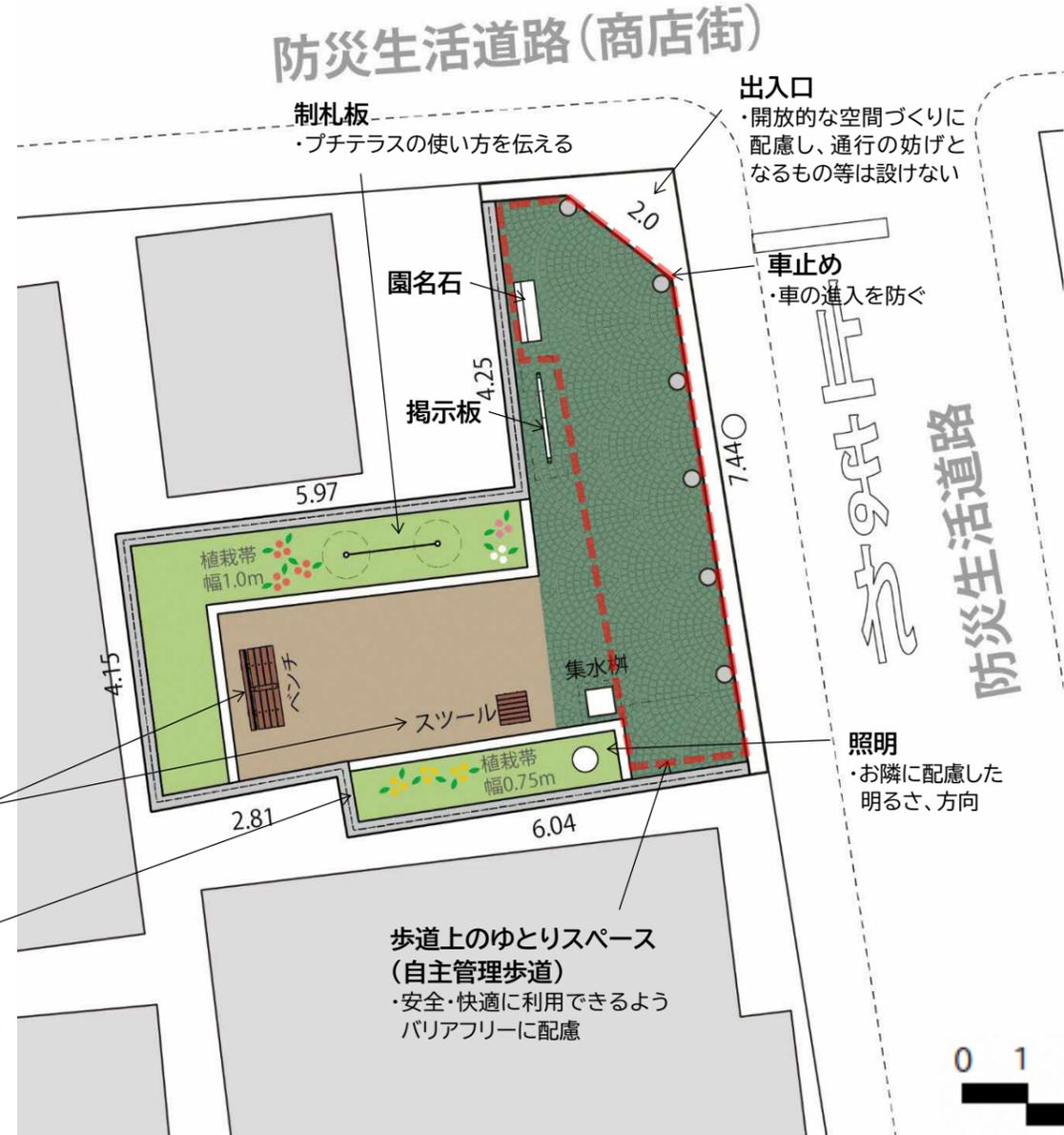
## 平面計画

### ポイント①:個性を演出する舗装

舗装は広場内において面積が大きく、広場を特徴づける上で重要な要素の1つとなります。  
災害時の緊急車両の停車スペースなどの使い方も想定されるプチテラスの特性から、耐久性に優れたコンクリートブロックやアスファルト舗装を基本としつつ、色調や表面の模様加工によって個性を演出します。  
舗装は、アンケート結果から以下の内容とします。  
○柔らかで穏やかな印象となるよう明るい色合いや曲線の模様を基調とします。  
○最も回答が多かった「みどり系」の落ち着いた色合いを舗装に用い、プチテラスの個性を演出するとともに、単調にならないよう色調の変化をつけた舗装とします。



**フェンス**  
・お隣への侵入を防ぐ  
・お隣の日当たり、風通しに配慮した網状



### ポイント②:広場に彩りや潤いを演出する植栽

日の当たりにくい日陰でも育ち、維持管理のしやすい樹種を基本とし植栽を配置することで、空間に彩りや潤いの表情を与えます。  
植栽はアンケート結果より、「手入れのしやすさ」や「四季の変化」、「一年中緑が絶えない」といった意見を踏まえ以下の内容とします。



プチテラスは、子どもから大人まで様々な人が利用する施設となることから、以下のような植栽は避けて選んでいます。

- 実のなるもの(野鳥被害の防止のため)
- 匂いの強いもの
- 特定の虫がつきやすいもの
- 葉や茎にとげやギザギザがあるもの
- つる植物など成長が早く、敷地外に広がる危険があるもの

